

7月 つくし組だより

暑さも日々増していき、本格的な夏の季節もすぐそこまで来ているようです。

つくし組での園生活も3ヶ月が経ちました。最近では、自ら食事のエプロンを汚れ物袋に入れたり、自分の使った食器を配膳台へ片付けたり…オムツやズボンを自分で下ろしてみようとしたり…と、率先して身の回りのことに取り組もうと頑張っています！また、お友だちへの関心も広がり、お友だちと目を合わせて笑いあったり、お友だちの遊びを真似して楽しむ姿が見られます♪ときには、自分の気持ちを言葉でうまく伝えられず、玩具の取り合いなどでトラブルになる場面もありますが、「～したかったんだね」「使いたかったんだね」と共感しながら気持ちを代弁するようにしています。

これからも子どもたちの日々の成長を見逃さず、保護者の方と喜びを共有していきたいと思えます。

今月の目標

- 水遊びや泥遊びなど、夏ならではの遊びをのびのびと楽しむ
- 栄養、休息を十分に取り、暑い時期も快適に過ごす

7月の歌

- たなばたさま
- きらきらぼし
- うみ

つくし組の様子をご紹介します♪

- **戸外遊び** 外で遊ぶことが好きなつくし組の子どもたち！公園では植物や虫、石にも興味津々で、触ってみたり観察したり☆滑り台やブランコにも挑戦したりと存分に楽しんでいます♪
公園までの道のりも歩くことを頑張っており、長い距離でも歩けるようになりました！

- **歌、ダンス♪** 歌やダンスが大好きな子どもたちは、先生と一緒に歌や手遊びを楽しんでいます♪
大好きな『ピカピカブー』や『からだダンダン』が流れると自然と身体が動き出し、ノリノリでダンスや手拍子など、自分なりの表現を楽しんでいます♪

他にも、シール貼りや絵の具遊び等、様々なことに意欲的に取り組む子どもたち！たくさんの遊びを経験できるように活動に取り入れていきたいと思えます♪これから夏本番に向けて、水遊びや泥んこ遊びなど、この時期ならではの遊びを通して、水や泥、砂の心地よさを味わうことができればと思っています。
子どもたちの体調に十分気を付けながら存分に楽しみ、暑い夏も元気に乗り切りましょう！

★手づかみ食べから食具へ★

手首や指先が発達してくるこの時期から、大人や友だちが持っている姿を見て興味を持ち、徐々に食具を使うようになってきます。最近では、つくし組の子どもたちも「使いたい！」「自分で食べたい！」と頑張る姿が見られます。ただ、最初から上手く使えるようになるのではなく、必ず段階を踏むものです。

使い始めた時期は、口に食べ物を運ぶまでのタイミングや距離感を図っている大切な時期です。たくさん汚れたり、こぼしたり…大人から見ると失敗しているようにも見えますが、それが子どもたちにとっては大切な練習になります。手づかみ食べも並行しながらまずは『使いたい』気持ちを受け止めてあげましょう♪

(手づかみ食べに関しては、すみれ組おたよりをご覧ください☆)

スプーンを持つようになると、初めはスプーンの柄を上からつかむ①上手持ち。食べ物をすくって食べることが上達してきたらスプーンの下から持つ②下手持ちにしてみましょう。最終的には鉛筆のように持って手首を上手に動かして食べる③鉛筆持ちになります。しかし、子どもにとっては難しい動作になります。食事中だけではなく、おままごとや手遊び、砂遊び等で楽しみながら手首や指先をたくさん使い、子どもたちの『できた！』を積み重ねていきたいですね♪

